

日本語教員の国家資格制度ができました！

日 本 語 教 員 試 験

令和
7年度



試 験 日

令和7年 **11月2日** (日)

出 願 期 間

7月14日 (月) ~ **8月22日** (金)

結果発表日

12月12日 (金) (予定)



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

文部科学省総合教育政策局日本語教育課

>> 登録日本語教員とは

日本語教員の資質・能力を確認し、証明するための国家資格で、認定日本語教育機関で勤務するためには必須の資格です。①「日本語教員試験」に合格し、②文部科学大臣の登録を受けた「登録実践研修機関」が実施する「実践研修」の修了者は、「登録日本語教員」として、文部科学大臣の登録を受けることができます。

なお、現職日本語教師の方を中心に、試験の免除等の経過措置が設けられています。詳しくは日本語教員試験ホームページをご覧ください。

※認定日本語教育機関以外の機関では、登録日本語教員の資格を取得しなくても、日本語指導を行うことが可能です。

>> 試験の概要

	試験時間	出題数	出題形式	配点
基礎試験	120 分	100 問	選択式	1 問 1 点 (計 100 点)
応用試験	読解：100 分 (休憩) 聴解：50 分	読解：60 問 聴解：50 問	選択式	1 問 1 点 (計 110 点)

>> 受験料

1. 通常

基礎試験及び応用試験 18,900 円

2. 試験免除を受ける場合

(1) 基礎試験免除

免除資格の確認及び応用試験受験料 17,300 円

(2) 基礎試験及び応用試験の双方の免除

免除資格の確認手数料 5,900 円

※ 1 及び 2 (1)、(2) の費用には合格証書発行を含みます。



>> 出題範囲

「登録日本語教員 実践研修・養成課程コアカリキュラム」(令和 6 年 3 月 18 日中央教育審議会生涯学習分科会日本語教育部会決定) の養成課程コアカリキュラムにおける必須の教育内容から出題する。

>> 合格基準

① 基礎試験

必須の教育内容で定められた 5 区分において、各区分で 6 割の得点があり、かつ総合得点で 8 割の得点があること。

② 応用試験

総合得点で 6 割の得点があること。

詳細は日本語教員試験ホームページをご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/nihongo_kyoiku/mext_00004.html

